

関 議 第 3 5 号  
令和元年5月27日

関川村長 加 藤 弘 様

関川村議会議長 近 良 平

令和元年関川村議会6月(第4回)定例会議一般質問について

来る6月6日招集予定の本村定例村議会において、別紙のとおり質問される予定  
ですのであらかじめ通知します。

記

別紙のとおり



順次1	質問者 小澤 仁	答弁を 求める者
質問事項及び質問の要旨		
<p>① 4月に始めた広報せきかわと村のホームページに掲載する有料広告について</p> <p>1) 現在までの件数と問い合わせ件数と内容は。</p> <p>2) 広報無線での広告やイベント告知は検討出来ないか。</p>		村 長
<p>② 令和元年（2019年）4月末の村の登録人口が5,556人となった。3年前平成28年（2016年）4月末が5991人なので、3年間で435人減少している。人口減少が加速して行く中で、財政面でも益々厳しさはあろうかと思うが高齢者対策や子育て支援も喫緊の課題と考える。</p> <p>1 ) 地域での課題をどの様に掘り起こすか。</p> <p>2 ) 子育て支援の拡充は検討できるか。</p>		村 長

順 次 2	質 問 者 加藤 和泰	答 弁 を 求 め る 者
質 問 事 項 及 び 質 問 の 要 旨		
<p>○ 村内事業所の事業承継について</p> <p>国内中小企業で事業の後継者がおらず、やむなく廃業、また今後廃業予定の事業所が相当数あると聞く。</p> <p>実際に関川村内でも同じような事業所がある。</p> <p>国は事業承継への補助など様々な施策を講じていますが、村として関川村商工会と連携し村独自で、例えば「事業承継バンク」のような取り組みを検討する考えはないか。</p> <p>新しく事業に取り組んでみたい側、後継者がおらず誰かに事業を引き継いでもらいたい側が上手くマッチングすることもあるかもしれない。</p>		村長
<p>○ 関川村観光飲食施設アチャーロのテナント募集状況について</p> <p>5月13日付、関川村商工会会員宛にアチャーロのテナント募集の通知があった。その後の進展を伺う。</p>		村長

順次 3	質問者 伊藤 敏哉	答弁を 求める者
質問事項及び質問の要旨		村 長
<p>○本村における地域おこし協力隊事業の推進について 本村における地域おこし協力隊事業の推進について伺う。</p> <p>地域おこし協力隊事業は、総務省所管の事業で、都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱する。隊員は、一定期間地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組みである。総務省の発表によれば、事業初年度の平成21年度は隊員数89人、取組み団体31団体であったが、隊員数、取組み団体数とも年々増加し、平成30年度は隊員数5,530人、取組み団体数も1,061団体を数えるまでになっている。</p> <p>財政面では地域おこし協力隊取組自治体に対して、隊員の活動に要する経費などが、特別交付税措置されるなどのメリットもあり、事業の拡大要因になっている。また、平成29年3月末時点の調査では、任期満了になった隊員のうち約6割が同じ地域に定住しているという実績が報告されており、過疎地域を抱える自治体にとっては、是非とも取り組みたい事業であると言える。本村においては、平成28年度に「関川村地域おこし協力隊設置要綱」を定め、隊員募集を行い、平成29年度から今日まで3名の協力隊員を委嘱し、これまで、それぞれの隊員が創意工夫し、様々な地域おこしの取組みが行われ、村の活性化に寄与されたと思う。</p> <p>加藤村長は、平成31年度施政方針の中で、「地域おこし協力隊については、その趣旨を地域の皆様にご理解いただけるよう周知した上で、増員を図りたい。」としており、今年度新たに2名分の予算を計上し、隊員募集を進めているところである。</p> <p>しかし、残念ながらこれまで委嘱した3名の隊員のうち、2名の隊員が任期途中で退任し、今後も積極的に当事業に取り組む意向の中にあって、このことは憂慮すべき事態であると考えます。</p> <p>ここで加藤村長に伺う。</p> <p>今後新たに協力隊員を募集、委嘱し、地域おこし協力隊事業の目的を達成するためには、これまで退任した2名の協力隊員の、退任を決断するに至った理由を調査して、今後の協力隊員の支援体制はどうあるべきか検証することが喫緊の課題であると思う。</p> <p>2名の協力隊員が退任するに至った経緯や今後の支援体制の見直しについて、関係部署においてどのような検証がなされたか、また、今後の取組み方針について、加藤村長の見解を伺う。</p>		村 長

順 次 4	質 問 者 高橋 正之	答 弁 を 求 め る 者
質 問 事 項 及 び 質 問 の 要 旨		
<p>1 点目、3月定例会に於いて、村長が述べた施政方針の中で住みよい暮らしの為に、地域づくり、地域力の強化のために努めると述べている。その中で集落活性化事業に取り組むと言っていた。事業についての詳細を伺う。</p> <p>2 点目、インバウンドの誘致や魅力ある観光地づくりへの取り組みに力を入れるとしているが、どの様な取り組みか伺う。</p>		<p>村長</p>